

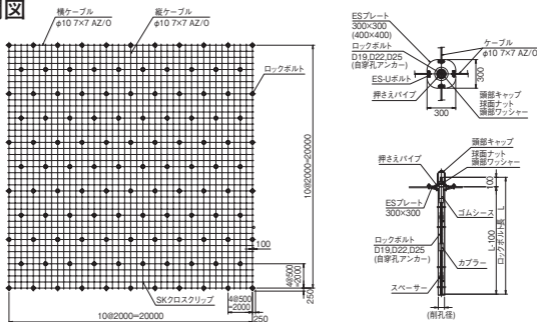
### ESネット工法 日鉄神鋼建材（株）

ES (Earth Sewing) ネット工法は、自然斜面や既設切土の補強などに用いられる地山補強土工法で、斜面の表層崩壊を抑止します。格子状に配したワイヤロープと、交点部に打設したロックボルトなどの補強材、ESプレート（支圧板）を組合せた柔軟な構造で、斜面の安定性や変形性を向上させます。地山改変が少なく樹木を残した施工が可能であり、自然にやさしい工法です。

#### 特長

1. 斜面の表層崩壊に対応  
格子状に配したワイヤロープと、交点部に打設したロックボルト等の補強材、ESプレート（支圧板）を組合せた柔軟な構造で、斜面の安定性や変形性を向上させます。地表面の引張材はお互いに緊張することで、地山のゆるみを抑える（緊縛効果）が期待できます。
2. 優れた施工性・経済性  
部材が軽量・簡易であり、経済的で施工性が高い工法です。
3. 自然に優しい工法  
斜面の凹凸に対応できるため、地山掘削が不要であり、地形改変を最小限にできます。自然斜面でも樹木を残した施工が可能です。また、地表面の全面緑化も可能です。
4. 優れた耐久性  
主要部材のうち、ケーブルには亜鉛アルミ合金めっきを施しており、耐用年数の向上を図っています。

#### 展開図



#### 設置イメージ

